



平成 20 年 11 月 11 日

各 位

上場会社名 ニッシン債権回収株式会社  
代表者 代表取締役社長 合田 益己  
兼執行役員  
(東証マザーズ コード番号: 8426)  
問合せ先 常務取締役 山口 達也  
兼執行役員経営管理部長  
電話番号 (東京) 03-5326-3971  
当社の親会社 NISグループ株式会社  
代表者 代表取締役社長 寄岡 邦彦  
兼最高経営責任者  
(東証第一部 コード番号: 8571)

第2四半期連結累計期間の業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成20年5月13日に公表いたしました平成21年3月期の第2四半期連結累計期間(平成20年4月1日~平成20年9月30日)の業績予想及び配当予想について、下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 第2四半期連結累計期間 連結業績予想の修正(平成20年4月1日~平成20年9月30日)  
(単位:百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	10,600	1,500	700	400	367円86銭
今回修正予想(B)	8,322	△3,360	△4,308	△5,871	△5,399円13銭
増減額(B-A)	△2,278	△4,860	△5,008	△6,271	△5,766円99銭
増減率(%)	△21.5%	—	—	—	—
前第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	19,922	5,075	4,436	2,458	2,264円26銭

## (2) 業績予想修正の理由

当第2四半期連結累計期間におきましては、サブプライム問題に端を発した金融市場混乱の長期化、不動産市況の著しい低迷等、当社を取り巻く事業環境は極めて厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、主に買取債権のうち不動産担保付債権における回収高が低下したこと及び不動産物件の売却が当初計画通りに進まなかったことや、これらに伴い貸倒関連費用が増加したこと並びに買取不動産評価損3,396百万円を計上したことなどから、営業収益は8,322百万円、営業損失は3,360百万円、経常損失は4,308百万円にそれぞれ修正いたしました。

また、このような状況を鑑み、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産1,657百万円を全額取崩すこととしたことから、四半期純損失は5,871百万円に修正いたしました。

なお、当社グループは、現在、経営環境の変化に対応すべく再建プログラムを策定・実施中であり、これに伴い通期業績予想については変動する可能性があるため、現在の公表数値は削除し、これらが確定次第改めて公表いたします。

## 2. 平成21年3月期 配当予想の修正

	第2四半期末	期末	年間
前回発表予想 (A)	83円	83円	166円
今回修正 (B)	－円	未定	未定
増減額(B-A)	△83円	－	－
(ご参考) 前年実績	415円	－	415円

当社は、利益配当の基本方針として連結当期純利益の30%を目安とした利益配当に努めることとしておりますが、1.に記載の理由などから、連結当期純利益が当初の予想を大幅に下回る見通しとなり、株主の皆様には大変申し訳なく存じますが上記のとおり修正させていただく予定であります。なお、年間配当予想につきましては、通期業績予想とあわせて公表させていただく予定です。

以 上

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断したものであり、実際の業績はこれらの予想値と異なる場合がありますのでご注意ください。